



3月19日の午後、関ヶ原ふれあいセンターで「世界古戦場サミット」が開催されました。

### メニュー1 その「世界古戦場サミット」 が開催されました

世界的に有名な古戦場には、1815年のワーテルローの戦い（現在のベルギー）、1863年のゲディスバーグの戦い（アメリカ合衆国）がありま

ちょっとした、得する！耳寄り情報

Vol. 36

# てんこもり



発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部  
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

新年度スタート。暖かな日差しがうれしい春爛漫の季節となりました！



光客へのおもてなしが、巧みに両立されているそうです。この2つの古戦場に並ぶのが関ヶ原の合戦であり、古田県知事はこれらの地を「世界三大古戦場」と名づけておられます。



て感じたことは、そのとき武将たちはどんな心境だったのか？戦いは1日で終わったとありましたが、決戦当日に至る過程など平和な今日しか知らない私には、想像もつかないものです。約15万人が戦ったと云われても、桁はずれの人数でイメージできません。

### メニュー2 その祝一部開通！ 濃飛横断自動車道



去る3月25日、郡上市と中津川市を結ぶ濃飛横断自動車道のうち、和良金山道路（郡上市和良町

方須く下呂市金山町乙原、L112.7km）と金山下呂道路（下呂市金山町乙原く下呂市保井戸、L115.4km）の合計L118.1kmが開通し、私も記念式典に参加しました。

### メニュー3 そのおいしいお店 紹介します！

今回ご紹介するお店は、高山市八軒町にある「はし善」さんです。昭和59年創業のはし善さんは、高山の古い町並の中にあります。常連のお客さんが次々と訪れるお店の雰囲気は、おちついた感じ



ます。お店一押しメニューの天ぷらは、高山で採れる山菜、日本海の魚介類など季節の食材が豊富に取り揃えられています。秘伝の旦那味噌も格別で、ご飯のお供でも、お酒の肴でもいける飛騨高山の味です。



今回、私はサービスランチをいただきました。目の前で揚げてもらえる天ぷらはアツアツで、特に海老とホタテと三つ葉のかき揚げがとても美味しかったです。夜も営業していらつしやるので、また来店してみようと思います。ランチは曜日関係なく（11時〜14時）楽しむことができます。皆様も一度、ご賞味ください

◇岐阜県高山市八軒町1-93  
◇営業時間 11時〜14時・18時〜22時  
◇定休日 毎週月曜日  
TEL 0577(32)3821 予約可駐車場・2台 (店舗前) by 鈴村

ニュー  
メソ 4

### 森の楽園紹介

今回は、『飛騨古川朝霧の森』を紹介します。

この森の楽園は、飛騨市古川町黒内  
地内にあり、周りを広葉樹、針葉樹の林に囲まれています。  
果樹園の中の溪流沿いに整備された遊歩道は、自然観察や森林浴が楽しめる森林レクリエーションゾーンです。



春には、桃・リンゴの花が咲きワラビなどの山菜、秋には栗など自然の恵みが多く、遊歩道の中ではカブトムシ・ギフチョウの自然観察ができます。周辺施設には、温泉保養施設「ぬく森の湯すばーふる」、ホテル古里をはじめ運動公園、飛騨古川ふれあい広場が整備され、多目的に利用できるようです。取材当日、森の楽園に隣接するフルーツパーク黒内果樹園では、剪定作業が行われていました。これからの季節、桃やリンゴの花が咲きます。夏から秋にかけての収穫が楽しみです。

黒内果樹園さんでは、飛騨もも、飛騨りんごの直売所もありま



黒内果樹園さんでは、飛騨もも、飛騨りんごの直売所もありま



ニュー  
メソ 5

### 強靱化への取組

すので、飛騨市へお越しの際には少し足を伸ばしてみてもいかがですか。 by 島崎

平成25年12月に施行された国土強靱化基本法に基づき、昨年3月に「岐阜県強靱化計画」が策定されました。県の強靱化計画に想定されるリスク（風水害・大地震・火山災害）に猶予は有りません。計画にある「強靱化の推進方針」に基づいた施策の推進が急務となっております。

その一方でこの1年を振り返ると、基礎杭のデーター改ざん等の不正問題や落橋防止装置の溶接不良問題など強靱化とは程遠い話が世間を騒がせた事は大変残念な事でした。

弊社としても、交通・物流、国土保全、農林水産、ライフライン、メンテナンステナンス・老朽化対策等、多くの分野に携わる機会があります。こうした中で、重要な課題となってきたのは、「建設業の担い手育成・確保」であり「メンテナンステナンスに関する人材の育

成・確保」があります。強靱化の基本は人の育成にありま

す。岐阜県強靱化計画の表紙には『強くて、しなやかな「清流の国」を次世代に引き継ぐために』との副題が掲げられています

が、社会資本や制度だけを残しても引き継ぐ事はできません。引き継ぐ能力を持つ人材がいて初めて引き継げると考えるからです。

また前出の諸問題からも強靱化に携わる組織・企業・技術者のモラルが注目を集めるなか、単に技術・知識・能力だけではない、より高い倫理観が求められています。まさに心の強靱化が必要とされていると考えます。

弊社も加盟している「(一社)岐阜県コンクリート補修協会」も、こうした背景から昨年11月に「(一社)岐阜県構造物強靱化技術協会」となり、広く強靱化に資する人材の育成に取り組む姿勢を打ち出しています。こうした協会活動や社会基盤メンテナンステナンスエキスポート制度を活用しての人材育成とネットワーキングに今年も頑張っていきたいと考えます。

成・確保」があります。強靱化の基本は人の育成にありま

PS 岐阜県構造物強靱化技術協会の略称は

「Gifu Structural Resilience Technology Association」から GSRETA (ジズレット)

となりました。弊社同様のお引き立てをお願いします。 by 安江



今回の「てんこもり」いかがでしたでしょうか？今回も私達が、最近気になった事や楽しかった事、ちょっと得しそうな事等を紹介させて頂きました。また読者の皆様からも、色んなニュースの紹介をお待ちしております。(自慢話、おいしい・楽しいスポット紹介、サークル紹介等どんなことでも結構です。)写真をつけてくだされば最高です！こちらまでご連絡下さい。丸ス産業株式会社「てんこもり」編集部 責任者 藤井 TEL 0574-72-1318 FAX 0574-72-2739 s-fujii@marusu21.co.jp